

広報

こじがや

7月1日

昭和60年(1985) No.738

毎月1日・15日の2回発行

- 発行／埼玉県越谷市役所
〒343 越谷市越ヶ谷4丁目2番1号
☎0489(64)2111
- 編集／企画部広報広聴課

越谷とわたし

164 ◇◇

「越谷とわたし」は、あなたの投稿をお待ちしています。字数は900字程度です。 広報広聴課

ある6月8日、昭和60年度・環境週間の記念行事の一環として、朝日ホル（有楽町）で「環境週間のつどい」が開かれ、全国各地で環境美化・保全活動に尽力した団体、個人が環境庁から表彰された。

埼玉県では唯一、わが七左町七丁目第一自治会が県の推薦により環境庁長官賞を受賞した。顧みると私は昭和41年5月、子供の健康を考え、水郷・越谷の清澄な空気を求め、生まれ育った東京・墨田区から転居してきた。当時、すでに隅田川は汚れに汚れ、『炭田川』と化し、車の排気ガス、川から発生する有毒ガスにより大気が汚染され、老人や子供たちのぜんそくが問題になっていたところである。

一方、越谷は自然に恵まれ、期待される、光輝く太陽、澄みきった大気、夜ともなれば自動車の音ひとつしない静かさ、音といえどもたまに風向きによつて聞く遠くに走る電車の音ぐらり。田園

親子で進める美化運動

七左町7の25の10 松苗 真吉 (46歳)

49年4月には毎月第一日曜日を「衛生デー」と定め、全会員が自宅以外を活動を始めた。昭和45年3月には生活環境の発展、向上をめざして自治会が発足。「住環境の整備、発展は、自ら月には、それまでの清掃活動を発展させて、意義あるものとするため「親子で進める美化運動」を提唱し、「環境美化運動を単なる奉仕活動とせず、親

た住民の努力は各方面から評価され、49年4月には毎月第一日曜日を「衛生デー」と定め、全会員が自宅以外を活動を始めた。昭和45年3月には生活環境の発展、向上をめざして自治会が発足。「住環境の整備、発展は、自ら月には、それまでの清掃活動を発展させて、意義あるものとするため「親子で進める美化運動」を提唱し、「環境美化運動を単なる奉仕活動とせず、親

とを信じ、微力ではあるがわが自治会とともに一層努力したいと思う。しかし失われた環境は元に戻らず、路肩や用水に投げ捨てられる空き缶など、さまであるまでは依然として減らない。

私は市民が環境美化に一体となって取り組み、名実ともに

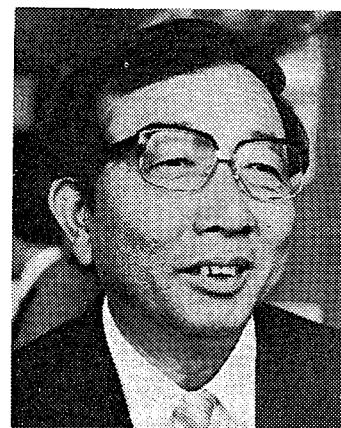


梅雨の晴れ間 ワア まぶしい

梅雨の晴れ間、子どもたちは久々の太陽に大喜び。早速、はだしになって外に飛び出しました。ここ総合公園のケヤキにも、木漏れ日が雨露に光ってまぶしく輝いています。

シャツ1枚になった子どもたち。夏至も過ぎて、本格的な夏も、すぐそこまでできています。

今月は、市税第2期の納期です。納期限は7月31日(水)です。
納期限内納付にご協力ください。



自治会ぐるみの運動を続けていきたいですね、と松苗さん

これからは水の季節……危険な所では水遊びはしないように 水の事故には十分注意しましょう。消防署では7月1日から危険個所のパトロールを始めます。

